

# IV 関係資料

## 教育課程表

別紙様式1

学校番号(4)

令和5年度(2023年度)教育課程表			熊本県立第二高等学校 全日制							
学 科			普 通 科							
入 学 年 度			令和5年度(2023年度)・令和4年度(2022年度)入学							
令和5年度(2023年度)現在学年○印			(I)	(II)	III			計		
類 型 ( コ ー ス )			全	全	文系	理1	理2	文系	理1	理2
教科	科 目	標準 単位								
国語	現代の国語	2	2					2	2	2
	言語文化	2	2					2	2	2
	論理国語	4		2	1	1	1	3	3	3
	文学国語	4		1	2	2	2	3	3	3
	古典探究	4		2	2	2	2	4	4	4
地理歴史	地理総合	2	2					2	2	2
	地理探究	3						0,4	0,4	0,4
	歴史総合	2		2				2	2	2
	日本史探究	3			4			0,4	0,4	0,4
	世界史探究	3			+	4	4	0,4	0,4	0,4
公民	公共	2	2		4			2	2	2
	倫理	2						0,2	0,2	0,2
	政治・経済	2						0,2	0,2	0,2
数学	数学I	3	3					3	3	3
	数学II	4	1	2				3	3	3
	数学III	3		1			3	1	1	4
	数学A	2	2					2	2	2
	数学B	2		1				1	1	1
	数学C	2		1		3	3	3	4	4
	*数学応用	2				2○		0,2		
	*数学総合	3					3		3	
	理科	物理基礎	2	2					2	2
物理		4						0,2	0,6	0,6
化学基礎		2		2				0,2	2	2
化学		4		2	2		4	0,2	6	6
生物基礎		2	2				4	2	2	2
生物		4						0,2	0,6	0,6
地学基礎		2		2+				0,2		
*物理総合		2						0,2		
*化学総合		2				2+2		0,2		
*生物総合	2						0,2			
*地学総合	2						0,2			
保健体育	体育	7~8	3	2	2	2	2	7	7	7
	保健	2	1	1				2	2	2
芸術	音楽I	2						0,2	0,2	0,2
	音楽II	2						0,2		
	音楽III	2						0,2		
	美術I	2	2					0,2	0,2	0,2
	美術II	2		2●				0,2		
	美術III	2				2○		0,2		
	書道I	2						0,2	0,2	0,2
	書道II	2						0,2		
書道III	2						0,2			
外国語	英語コミュニケーションI	3	3					3	3	3
	英語コミュニケーションII	4		4				4	4	4
	英語コミュニケーションIII	4				4	3	3	4	3
	論理・表現I	2	2					2	2	2
	論理・表現II	2		2				2	2	2
	論理・表現III	2				2	2	2	2	2
家庭情報	家庭基礎	2	2					2	2	2
	情報I	2								
家庭	各学科共通教科計		29	27,29	30	30	30	86,88	88	88
	フードデザイン	2~10		2●				0,2		
*探究	専門教科計			0,2				0,2		
	*グローバルリサーチI	2	2					2	2	2
	*グローバルリサーチII	2		2				2	2	2
	*グローバルリサーチIII	1			1	1	1	1	1	1
	学校設定教科計		2	2	1	1	1	5	5	5
特活	ホームルーム活動		1	1	1	1	1	3	3	3
総探	総合的な探究の時間	3~6								
	合 計		32	32	32	32	32	96	96	96

   は選択  
   ● は選択  
 ※1年次の数学IIの学習は、数学Iの学習の後に行う。  
 ※2年次の数学IIIの学習は、数学IIの学習の後に行う。  
 ※2年次の化学(選択)の学習は、化学基礎(選択)の学習の後に行う。  
 ※2年の理科は、〈物理・化学〉〈化学・生物〉〈生物・地学〉から1パターンを選択する。  
 ※2年の化学、地学、芸術、フードデザインについて、以下のセットからどちらかを選択する。  
 「化学基礎・化学」セット 及び 「地学基礎・●印該当科目の中から1科目を選択」セット  
 ※3年文系の○印は、該当科目の中からいずれかを選択する。  
 ※3年理系の理科の選択4単位は、2年時に2単位履修した科目と同じ科目とする。  
 ※「総合的な探究の時間」3単位と「情報I」2単位は学校設定科目「グローバルリサーチ」(I~III)の5単位で代替する。

別紙様式 1

学校番号 (4)

令和5年度(2023年度)教育課程表			熊本県立第二高等学校 全日制			
学 科			理 数 科			
入 学 年 度			令和5年度(2023年度)・令和4年度(2022年度)入学			
令和5年度(2023年度)現在学年○印			Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	計
教科	科 目	標準 単位				
国語	現代の国語	2	2			2
	言語文化	2	2			2
	論理国語	4		2	2	4
	古典探究	4		2	2	4
地理 歴史	地理総合	2		2		2
	地理探究	3				0,4
	歴史総合	2		2		2
	日本史探究	3			4	0,4
	世界史探究	3				0,4
公民	公 共	2	2			2
	倫 理	2				0,2
	政治・経済	2				0,2
保健 体育	体 育	7~8	2	2	3	7
	保 健	2	1	1		2
芸術	音楽Ⅰ	2				0,2
	美術Ⅰ	2	2			0,2
	書道Ⅰ	2				0,2
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3			3
	英語コミュニケーションⅡ	4		3		3
	英語コミュニケーションⅢ	4			3	3
	論理・表現Ⅰ	2				
	論理・表現Ⅱ	2		2		2
	論理・表現Ⅲ	2			2	2
	*科学英語	2	2			2
家庭	家庭基礎	2				
	*科学家庭	2	2			2
情報	情報Ⅰ	2				
	*科学情報	2	2			2
理数	理数探究基礎	1				
	理数探究	2~5				
各学科共通教科計			20	16	16	52
理数	理数数学Ⅰ	5~8	6			6
	理数数学Ⅱ	8~14		4	4	8
	理数数学特論	3~6		2	2	4
	理数物理	3~12	1	2		3,8
	理数化学	3~12	2	3	3	8
	理数生物	3~12	1	2		3,8
	*スーパーサイエンスⅠ	1	1			1
	*スーパーサイエンスⅡ	2		2		2
	*スーパーサイエンスⅢ	1			1	1
専 門 教 科 計			11	15	15	41
特活	ホームルーム活動		1	1	1	3
総探	総合的な探究の時間	3~6				
合 計			32	32	32	96

- は選択
- ※「論理・表現Ⅰ」2単位は、学校設定科目「科学英語」2単位で代替する。
  - ※「家庭基礎」2単位は、学校設定科目「科学家庭」2単位で代替する。
  - ※「情報Ⅰ」2単位は、学校設定科目「科学情報」2単位で代替する。
  - ※「理数探究基礎」1単位は、学校設定科目「スーパーサイエンスⅠ」1単位で代替する。
  - ※「理数探究」3単位は、学校設定科目「スーパーサイエンス」(Ⅱ, Ⅲ)3単位で代替する。
  - ※「総合的な探究の時間」4単位は、「理数探究基礎」1単位と「理数探究」3単位で代替する。

別紙様式 1

学校番号 (4)

令和5年度(2023年度)教育課程表			熊本県立第二高等学校 全日制			
学 科			美 術 科			
入 学 年 度			令和5年度(2023年度)・令和4年度(2022年度)入学			
令和5年度(2023年度) 現在学年○印						
教科	科 目	標準 単位	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	計
国語	現代の国語	2	2			2
	言語文化	2	2			2
	論理国語	4		2	2	4
	古典探究	4		2	2	4
地理歴史	地理総合	2		2		2
	地理探究	3				0, 4
	歴史総合	2		2		2
	日本史探究	3			4	0, 4
	世界史探究	3				0, 4
公民	公共	2	2			2
	倫理	2				0, 2
	政治・経済	2				0, 2
数学	数学Ⅰ	3	3			3
	数学Ⅱ	4		3		3
	数学A	2	1	1		2
	数学B	2			1	0, 1
	数学C	2			1	0, 1
理科	科学と人間生活	2			2	2
	生物基礎	2	2			2
	地学基礎	2		2		2
保健 体育	体 育	7~8	2	2	3	7
	保 健	2	1	1		2
芸術	美術Ⅰ	2	2			2
	美術Ⅱ	2			2	0, 2
	美術Ⅲ	2				
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3			3
	英語コミュニケーションⅡ	4		3		3
	英語コミュニケーションⅢ	4			4	4
	論理・表現Ⅰ	2	1	1		2
家庭 情報	家庭基礎	2	2			2
	情報Ⅰ	2				
各学科共通教科計			23	21	19	63
美術	美術概論	2~6			2	2
	美術史	2~6				
	鑑賞研究	2~6			2	2
	素描	3~12	2		2	4
	構成	2~6	2			2
	絵画	3~12		3		3
	彫刻	3~12		3		3
	ビジュアルデザイン	2~8		2		2
	*総合制作	5			5	5
専 門 教 科 計			4	8	11	23
*探 究	*アートサイエンスⅠ	2	2			2
	*アートサイエンスⅡ	2		2		2
	*アートサイエンスⅢ	1			1	1
	*美術探究	2	2			2
学 校 設 定 教 科 計			4	2	1	7
特活	ホームルーム活動		1	1	1	3
総探	総合的な探究の時間	3~6				
合 計			32	32	32	96

□ は選択

※3年の●印は、該当科目の中からいずれかを選択する。

※「総合的な探究の時間」3単位と「情報Ⅰ」2単位は、学校設定科目「アートサイエンス」(Ⅰ~Ⅲ)の5単位で代替する。

※「美術史」2単位は、学校設定科目「美術探究」2単位で代替する。

別紙様式 1

学校番号 (4)

令和3年度(2021年度)教育課程表			熊本県立第二高等学校 全日制								
学 科			普 通 科								
入 学 年 度			令和3年度(2021年度) 入学								
令和3年度(2021年度) 現在学年〇印			I	II		III			計		
類 型 ( コ ー ス )											
教科	科 目	標準 単位	全	文系	理系	文系	理1	理2	文系	理1	理2
国語	国語総合	4	5						5	5	5
	現代文B	4		2	2	3	2	2	5	4	4
	古典A	2				2 ○			0,2		
	古典B	4		3	2	3	3	3	6	5	5
地理歴史	世界史A	2		2	2				2	2	2
	世界史B	4							0,4	0,4	0,4
	日本史A	2							0,2	0,2	0,2
	日本史B	4		2	2	4			0,4	0,4	0,4
	地理A	2				+	4	4	0,2	0,2	0,2
	地理B	4				4			0,4	0,4	0,4
公民	現代社会	2	2						2	2	2
	倫理	2		2					2	0,2	0,2
	政治・経済	2							0,2	0,2	0,2
	*倫理応用	2							0,2		
数学	数学I	3	3						3	3	3
	数学II	4	1	3	3				7	4	4
	数学III	5			1			6		1	7
	数学A	2	2						2	2	2
	数学B	2		2	2		3	1	2	5	3
	*数学応用	2				2 ○			0,2		
	*数学総合	2					3			3	
理科	科学と人間生活	2									
	物理基礎	2	2						2	2	2
	物理	4								0,7	0,7
	化学基礎	2			2					2	2
	化学	4			2		4	4		6	6
	生物基礎	2	2			3			2	2	2
	生物	4						4		0,7	0,7
	地学基礎	2		2					2		
	地学	4									
	*生物応用	2					2		2		
*地学発展	2					2		2			
保健体育	体育	7~8	3	3	3	2	2	2	8	8	8
	保健	2	1	1	1				2	2	2
芸術	音楽I	2							0,2	0,2	0,2
	音楽II	2							0,2		
	音楽III	2							0,2		
	美術I	2	2						0,2	0,2	0,2
	美術II	2		2 ●					0,2		
	美術III	2							0,2		
	書道I	2					2 ○		0,2	0,2	0,2
	書道II	2							0,2		
外国語	コミュニケーション英語I	3	3						3	3	3
	コミュニケーション英語II	4		4	3				4	3	3
	コミュニケーション英語III	4				4	4	3	4	4	3
	英語表現I	2	2						2	2	2
	英語表現II	4		2	2	2	2	2	4	4	4
家庭情報	家庭基礎	2	2						2	2	2
	情報の科学	2									
各学科共通教科計			30	28,30	30	31	31	31	89,91	91	91
家庭	フードデザイン	2~10		2 ●					0,2		
	専門教科計				0,2				0,2		
*探究	*グローバルリサーチI	2	2						2	2	2
	*グローバルリサーチII	2		2	2				2	2	2
	*グローバルリサーチIII	1				1	1	1	1	1	1
学校設定教科計			2	2	2	1	1	1	5	5	5
特活	ホームルーム活動		1	1	1	1	1	1	3	3	3
総探	総合的な探究の時間	3~6									
合 計			33	33	33	33	33	33	99	99	99

— は選択

- 2年文系の2●印は、該当科目の中から1科目を選択する。
- 3年文系の2○印は、該当科目の中から1科目を選択する。
- 3年理系の理科の選択の4単位は、2年時に3単位履修した科目と同じ科目とする。
- ※「探究」は学校設定教科、「グローバルリサーチI・II・III」は学校設定科目である。
- ※「倫理応用」「数学応用」「数学総合」「生物応用」「地学発展」は学校設定科目である。
- ※「総合的な探究の時間」3単位と「情報の科学」2単位は学校設定科目「グローバルリサーチ」(I~III)の5単位で代替する。
- ※数学IIの学習は、数学Iの範囲の学習を終了した後に進行。
- ※2年理系の数学IIIの学習は、数学IIの範囲の学習を終了した後に進行。
- ※2年理系の化学の学習は、化学基礎の範囲の学習を終了した後に進行。

別紙様式 1

学校番号 (4)

令和3年度(2021年度)教育課程表			熊本県立第二高等学校 全日制			
学 科			理 数 科			
入 学 年 度			令和3年度(2021年度) 入学			
令和3年度(2021年度) 現在学年〇印						
教科	科 目	標準 単位	I	II	Ⅲ	計
国語	国語総合	4	4			4
	現代文B	4		2	2	4
	古典A	2				
	古典B	4		2	2	4
地理歴史	世界史A	2		2		2
	世界史B	4				0,4
	日本史A	2				0,2
	日本史B	4		2		0,4
	地理A	2			4	0,2
	地理B	4				0,4
公民	現代社会	2	2			2
	倫理	2				0,2
	政治・経済	2				0,2
保健 体育	体育	7~8	2	2	3	7
	保健	2	1	1		2
芸術	音楽I	2				0,2
	音楽II	2				
	音楽III	2				
	美術I	2	2			0,2
	美術II	2				
	美術III	2				
	書道I	2				0,2
	書道II	2				
外国語	コミュニケーション英語I	3	3			3
	コミュニケーション英語II	4		3		3
	コミュニケーション英語III	4			3	3
	英語表現I	2				
	英語表現II	4		2	2	4
	*科学英語	2	2			2
家庭	家庭基礎	2				
	*科学家庭	2	2			2
情報	情報の科学	2				
	*科学情報	2	2			2
各学科共通教科計			20	16	16	52
理数	理数数学I	5~8	6			6
	理数数学II	8~14		4	4	8
	理数数学特論	3~6		2	2	4
	理数物理	3~12	2	2		4,9
	理数化学	3~12		4	4	8
	理数生物	3~12	2	2		4,9
	理数地学	3~12				
	課題研究	2~4				
	*スーパーサイエンスI	2	2			2
	*スーパーサイエンスII	2		2		2
*スーパーサイエンスIII	1			1	1	
専 門 教 科 計			12	16	16	44
学校設定教科計			0	0	0	0
特活	ホームルーム活動		1	1	1	3
総探	総合的な探究の時間	3~6				
合 計			33	33	33	99

は選択

※「家庭基礎」2単位は、学校設定科目「科学家庭」2単位で代替する。  
 ※「情報の科学」2単位は、学校設定科目「科学情報」2単位で代替する。  
 ※「総合的な探究の時間」3単位と「課題研究」2単位は、学校設定科目「スーパーサイエンス」(I~III)5単位で代替する。

別紙様式 1

学校番号 (4)

令和3年度(2021年度)教育課程表			熊本県立第二高等学校 全日制			
学 科			美 術 科			
入 学 年 度			令和3年度(2021年度) 入学			
令和3年度(2021年度) 現在学年○印			I	II	III	計
教科	科 目	標準 単位				
国語	国語総合	4	4			4
	現代文B	4		2	2	4
	古典A	2				
	古典B	4		2	2	4
地理歴史	世界史A	2		2		2
	世界史B	4				0,4
	日本史A	2				0,2
	日本史B	4		2		0,4
	地理A	2			4	0,2
	地理B	4				0,4
公民	現代社会	2	2			2
	倫理	2				0,4
	政治・経済	2				0,4
数学	数学I	3	3			3
	数学II	4		3		3
	数学III	5				
	数学A	2	1	1		2
	数学B	2			2 ●	0,2
	*数学発展	1			1 ○	0,1
理科	科学と人間生活	2			2	2
	物理基礎	2				
	物理	4				
	化学基礎	2				
	化学	4				
	生物基礎	2	2			2
	生物	4				
	地学基礎	2		2		2
	地学	4				
	*地学応用	1			1 ○	0,1
保健 体育	体育	7~8	2	2	3	7
	保健	2	1	1		2
外国語	コミュニケーション英語I	3	3			3
	コミュニケーション英語II	4		4		4
	コミュニケーション英語III	4			4	4
	英語表現I	2	2			2
	英語表現II	4				
家庭	家庭基礎	2	2			2
情報	情報の科学	2				
	各学科共通教科計		22	21	18,20	61,63
美術	美術史	2~6				
	素描	3~12	2	2	2	6
	構成	2~9		1	1	2
	絵画	3~14	2	2	2	6
	版画	2~6			2 ●	0,2
	彫刻	3~14		2	2	4
	ビジュアルデザイン	2~9	2	2	2	6
	鑑賞研究	2~6			2	2
専門教科計			6	9	11,13	26,28
*探究	*アートサイエンスI	2	2			2
	*アートサイエンスII	2		2		2
	*アートサイエンスIII	1			1	1
	*美術探究	2	2			2
学校設定教科計			4	2	1	7
特活	ホームルーム活動		1	1	1	3
総探	総合的な探究の時間	3~6				
合 計			33	33	33	99

□ は選択

3年の1○, 2●印は, 該当科目の中からそれぞれ1科目を選択する。

※「数学発展」「地学応用」は学校設定科目である。

※「探究」は学校設定教科, 「アートサイエンスI・II・III」, 「美術探究」は学校設定科目である。

※「総合的な探究の時間」3単位と「情報の科学」2単位は, 学校設定科目「アートサイエンス」(I~III)の5単位で代替する。

※「美術史」2単位は学校設定科目「美術探究」2単位で代替する。

## 運営指導委員会

第1回SSH運営指導委員会

日時 令和4年10月7日(金)

場所 熊本県立第二高等学校 大会議室

佐藤先生はご欠席

### 【前田課長】

それでは皆様、改めましてこんにちは。本日は本当にお忙しい中御出席いただきましてありがとうございます。また、第二高校のスーパーサイエンスハイスクールの取り組みに関しまして、日頃からお力をいただいておりますことを重ねて感謝申し上げます。

さて第二高校は、昨年度第V期の申請をいたしました。それまで、経過措置も含めるとIV期19年に渡って研究を積み重ねてきておられます。これまで蓄積されたたくさんの成果がございましたが、それに重ねてどういう形で動きを進めていくかということで、昨年度運営指導委員の皆様にもいろんなご助言いただきながら申請をさせていただきました。おかげさまで第V期無事に採択をさせていただいたところでございます。本当にありがとうございます。

第V期の研究開発課題、特異な才能・発見・開発、開花するイノベーション人材の育成システムの構築と自走化ということで、この動きを進めてまいりたいと思っております。昨年度文部科学省の方にヒアリングに参加していただき、審査についての指摘事項をいただきました。それによりますと、特色ある学校設定科目の展開や全学科全校での課題研究、授業改善に関する取り組みについては非常に高い評価をいただいております。また産学官連携によるSSHの自走化、二高ICEモデルの定着と普及、そして探求活動の強化など今後の成果を期待したいという指摘もいただいております。私どもとしても、第二高校を本県の理数教育の拠点、SSH校の一番の拠点校と位置づけておまして、第二高校が県内全体を引っ張っていき、色々なことを普及していくことを期待しております。また私共も学校と一緒にやってまいりたいと思っておりますが、運営指導員の皆様にも、いろいろなお力を借りながら進めていけたらなと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。今日この後二つのテーマに分かれての協議と、今まであまりなかったような新しい取り組みがあるというふうに聞いておりますので、ぜひその中で忌憚ないご意見アドバイスをいただけたらありがたく思っております。どうぞよろしく願いいたします。

### 【光永校長】

改めまして、運営指導員の先生方、そして教育委員会におかれましては日頃からいろいろご支援ご指導に感謝申し上げます。昨年第IV期の9回目、10回目の運営指導委員会の中でも、いろいろご指導いただきました。その際に我々もいろいろ考えておりましたが、例えば理数科だけでなく美術科があるという強みをもっと生かすべきではないかと、そして高大連携が一つ、大きなテーマであるということでのいろいろな後押しをいただいたのを思い出したところでございます。おかげさまで第V期申請が採択されまして、この第V期というのが全国で今のところまだ8校しかない、そして九州では本校だけということ、九州各県あるいはそれを飛び越えたいろんな学校からの問い合わせや、今月には大分県から高校生が30人ほど来るなどいろいろなことが起こってきております。逆に身の引き締まる思いであるかなと思っておりますのでございます。

さて昨年ご存知の通りKSC熊本サイエンスコンソーシアムの結成によりまして、いろいろと幅が広がりました。崇城大学の皆様方との高大連携接続の協定承認書や化血研と県教育委員会との共催による、KSL熊本構想を目指した高校生によるポスタープレゼンテーションなどいろんなことをお手伝いあるいは後押ししていただき、高校生が輝く場が増えたのではないかと思います。さて第V期には二つの大きな柱があります。一つは本校独自のSTEM教育であるSTEAM-D、そして二つ

目が熊本サイエンスコンソーシアのさらなる拡大や高大連携の推進・自走化へというところでございます。私だけでなく第二高校職員皆で頑張りたいと思ながらも、やはりそういう枠の中でまだ留まっているところがあるかもしれません。そういった意味では運営指導員の先生方、そして県教委の皆様方からご指導いただきながら、科学技術人材育成に向けて頑張って参りたいと思っております。本日の運営指導委員会、先ほど前田課長からもありましたが、後半テーマ別という形でやらせていただきますけれども、改めて、ご意見ご指導よろしく願いたいと思っております。簡単ながら校長の挨拶をさせていただきます。どうぞよろしく願いたいいたします。

### 【八田会長】

第V期ということで、全国の高校やJSTも注目しているという状況がありますので、期待に答える、あるいは期待以上の成果を上げられるよう頑張ってお参りしましょう。よろしく願いたいいたします。

### (1) 第V期研究開発内容について

※第二高校・田中教諭より説明

### 【八田会長】

STEAM-Dの取り組みについて、ご説明をいただきましたが、生徒のアンケート調査では、概ねいい回答を得ているのですよね。

### 【田中教諭】

概ねいい回答でしたが、中には「哲学と思っていたのにテーマが第二高校らしさだったので、哲学とはちょっと違うと思った。もっと深い話ができると思った」との意見もありました。しかし意味がないということではなく、生徒たちが考える哲学の内容でもっと議論をやりたかったという意見でないかと思っております。そういうところでは、まだ改善しながら生徒の見えない力を形にしていくようなことが今後できるのではないかと思います。

### 【市川委員】

STEAM-Dに哲学がうまく反応していくかというところを、お互いに共通認識を持つためにも、哲学をもっと視覚的に取り入れて、実際にやってみて気が付く点も多いと思います。物理は自然哲学から発展したものですし、哲学はSSHの内容としても非常に重要だと思います。最初哲学はどういうふうに結びつか私自身分かったらなかったのですが、今日の話聞いてよく分かりましたので、ぜひ進めていっていただきたいと思っております。

### 【八田会長】

有名な哲学者の中には、芸術、物理、医学など多方面で才能発揮された方もいて、その根本となるのは、哲学的な思考回路ではないかと思っております。哲学が中心にあるのだというイメージ的なものと、分かりやすいのではないかと思っております。

### 【田中教諭】

哲学を探究に当てはめて考えると、根の部分にあるのではないかと考えています。しかしまだ悩んでいる所も多いですので、生徒の反応やアンケートの結果を見ながら、哲学とはこのようなのだと第二高校なりに出していくことが使命ではないかと考えています。

### 【上妻委員】

今年度から第V期3年間が始まりましたが、私たちの側で各学年の生徒をどのように取り扱っていくか考えていかなければならないと思っております。その辺りについてはどう考えられていますか。

### 【田中教諭】

3年間という本当に限られた期間で、3年生は現時点では1年間しかSSHの取り組みにふれることが出来ないと思っておりますので、その点に関して自走化を含めてその後もできるようにしていかなければならないと考えています。3年間で切れたら終わりにならないようにということでは、しっかり念頭に置いていきます。

**【上妻委員】**

高大接続を考えておられるのであれば、少なくとも一部の生徒は高大接続のなかでその流れにのって、大学でも高校の研究を継続できたらいいのではないかと思います。

**【田中教諭】**

哲学的な要素というの、大学に行ってから着眼点や何かにつながっているというのが分かるようなシステムを考えて、研究テーマ1と研究テーマ2の両輪というイメージをしております。

**【八田会長】**

研究テーマの1と2というのは、共鳴しあって最終的には一つの形として生徒を育てていかないといけない、また大学も含めて学びが研究に繋がっていくようなシステムづくりが必要ではないかと思います。

**【鳥居委員】**

STEAM-Dの科学倫理についてなんですが、ねつ造とか改ざんとかが不正であるということ、高校の時からお互いが情報共有し学ぶというのが大変重要だと思えます。こういうふうにして育ってきた学生であれば、講義のレポートでGoogleとかで出てきた他人のコメントを、自分のレポートにペーストするようなことは起きないと思います。高校時代から徹底的に自分の中に吸収させるというのは大変素晴らしい取り組みではないかなと思っております。

**【八田会長】**

科学倫理というのは我々研究者の方も強く求められるところでありまして、小さい時からこういう意識づけというのは大事だろうと思えます。

**【大脇委員】**

企業連携についてですが、企業連携に当たって企業が本当に求めるものは何か。企業は仕事を行う際に必ず誰のためにやるのか対象を考え、それを突き詰めた結果利益が生じてくる。つまり利益がどの程度なのか。こういった事を少しずつ教えていけば、違うものがみえてくるのではないかと思います。

**【八田会長】**

いずれ就職して企業人として働いていく必要があります。本来であれば大学や学科を選ぶ時に、将来自分がどんな業種、職種に就きたいかを意識して上がっていくことが非常に重要だと思うので、企業との関わりを持たれるというのは非常に必要になるのではないかと思います。

**【前田委員】**

ここで言う科学はおそらく自然科学という限定的なもののかなと思います。哲学も当然人文科学ですし、他にも社会科学とかそういったいろんな科学がある中で、あえてその自然科学である科学を大事にする理由をもう少し掘り下げると、より第二高校らしさが出てくるのではないかと思います。あとその哲学も科学だし、芸術も科学っていう所から行くと、もっとその自然科学を相対的に捉えることで普通科とか美術科の生徒達ももっと敷居を低くして行き来ができるようになるんじゃないかなと思いつつ、一つの言葉の定義についてちょっと考えながら伺いました。

**研究テーマ別に分かれて協議****テーマ1「課題研究を中核とした独自のSTEAM教育システムの開発と普及」に関する報告****【田中教諭】**

企業との接続には、高校と企業とつなぎというのがあります。そこにKSCや大学を経た接続もあるのでないかご助言いただくことができました。また、本日井上先生に授業していただいた企業体験に関して、しっかり考えてアイデアを出すというトレーニングをしていくこと、そしてそれを失敗成功に関わらずやり切ることを体験していくことが必要ではないか、そしてそこから生徒一人一人が成功体験を積み上げていくことが必要ではないかご指摘いただきました。何よりも生徒一人一人にきちんとゴールを決めた上で一人一人が成長できるように学校側がしっかりコーディネートとしていく必要があるのではないかなと思っております。

**テーマ2「高度な専門性と獨創性・創造性に富んだ人材育成のための高大接続研究」に関する報告****【高崎教諭】**

高大接続というのは全国的に見てもまあなかなか進んでいないという現状があります。その理由として高校と管理機関と大学の三者が一体になって取り組んでいく必要があるのでは、なかなか進んでいないのではないかと。そのような中で崇城大学と熊本大学で今実施されている事例を紹介いただきながら話を進めていきました。崇城大学の方からは今年から始まりました入試制度の説明を詳しくしていただきました。熊本大学の取り組みとしましては数年前からグローバルリーダーコースという入試制度をされています。共通テストを外した面接や英語でのコミュニケーション、ペーパーインタビューをもとに行われています。またKSCの取り組みとして、大学が高校でどのような力を身につけてほしいのか、大学側の意見を取り入れる必要がある。さらに言いますと企業側が高校でどのような力を身につけてほしいかと。こういったことを、企業大学高校交えて三者でディスカッションしていく必要があるのではないかと話が出ました。

**【八田会長】**

本日運営指導委員の先生方からご意見をいただきましたけども、これを参考にされてよりいいものを作っていただければと思います。

**【光永校長】**

私はテーマ2の方におりましたけれどもいろいろと考えさせられるところもありながらも、ワクワクするところもございました。昨日から今日の午前中まで九州地区の高等学校長会というのがありまして、3年ぶりに対面で開催されました。まあ非常に盛り上がりもあったんですが、課題が多いということも改めて感じました。今日午後こちらに来てSSHの話になると今から取り組むと面白いものが作れるのかなというワクワク感がございます。ある意味我々がワクワク感を感じていかないと子供たちの成長につながらないのではないかと改めて感じました。今日いただいたご提言、ご指導を取り込みながら、次回の運営指導委員会では成果を発表できるようにしていきたいと思っております。

**【前田課長】**

第V期SSHには、二つの面がありまして、一つは第二高校の生徒をどう育てていくかということ。もう一つは、高大接続に関する事です。難しい課題がたくさんありますが、しっかり大学の皆さんと話をしながらどういう道があるのか探していかなければならないと私自身も勉強したところです。最後に第二高校には、熊本県内の高校全体に、ワクワクするような教育を展開していくためにリーダーにいいなっていただきたいと思っております。委員の皆様にはこれからもいろんな形でお力添え・ご助言頂ければと思っております。本日はどうもありがとうございます。



令和4年度課題研究テーマ一覧

No.	科・分野	教科	テーマ名
1	S S II	物理	日本語の言語音声の与える印象について～音と印象の関係性を探る～
2		物理	風力発電機におけるブレードの形状枚数と発電量の関係について
3		生物	トマトを感染症から守る～すずかびの研究～
4		物理	コンクリートの性能の向上に関する研究
5		化学	立山ヤエクテナシに対するオオスカシバの産卵嗜好性の化学的検証
6		生物	スイゼンジノリの好ましい生育環境と養殖
7		化学	エステル化における触媒の最適化
8		情報	授業の解析と画像処理の可能性
9		化学	陳皮の種類による成分の違いとその効果について
10		化学	マイクロプラスチックの最適な回収方法
11	A S II ・ G R II	美・普通科	「こんな参考書があったらいいな」を実現！
12		美・普通科	「塩害の除草効果について」
13		美・普通科	『謎解き』の魅力 × 『地域社会』を考える
14		美・普通科	10年後の車
15		美・普通科	3R～again activity and attachment～
16		美・普通科	800m走のレースプラン分析
17		美・普通科	Cheese and Health
18		美・普通科	Commercials Around The World
19		美・普通科	Go To キャンペーンの経済効果と感染状況の変化
20		美・普通科	How does the world deal with COVID-19?
21		美・普通科	Importance of ""design"" in modern society 現代社会における美術（芸術）の可能性と関係について
22		美・普通科	jaxa の月・火星探査ロゴコンテストに応募する
23		美・普通科	Pandemics and Social Situation
24		美・普通科	Poverty problems in the world
25		美・普通科	SAME-SEX MARRIAGE
26		美・普通科	SDGs に配慮したものづくり
27		美・普通科	SDGs をテーマに絵本を作成し、若い世代に SDGs の意識を持ってもらう
28		美・普通科	SNS ISSUES (SNS 上の問題とその解決策)
29		美・普通科	SNS でのやりとりについて
30		美・普通科	the corelation between players' performance and cheering
31		美・普通科	What are the differences between Korea and Japan?
32		美・普通科	What is STATE LAW in the United States?
33		美・普通科	without コロナを目指して
34		美・普通科	アーチェリーにおいて天候の悪い日でもいい点数を出すにはどうすればよいか
35		美・普通科	アトピー性皮膚炎について
36		美・普通科	アニメーションにはなぜ悪いイメージがあるのか
37		美・普通科	アニメーション制作～海洋プラスチックごみの削減に向けて～
38		美・普通科	アメリカ合衆国の州法とはなんだろうか
39		美・普通科	おいしく野菜を食べるためには
40		美・普通科	オーバードーズについて
41		美・普通科	おとな食堂～高齢者の新しい居場所～
42		美・普通科	オリンピックの楽しみ方
43		美・普通科	お菓子のパッケージからみる色彩構成
44		美・普通科	マスクについて
45		美・普通科	コロナウイルスと闘っている医療従事者を支えるためにできることは
46		美・普通科	コロナウイルスワクチンは本当に効果があるのか
47		美・普通科	コロナウイルス徹底対策のための知識
48		美・普通科	コロナウイルス流行後の経済について
49	美・普通科	コロナはなくなるのか	
50	美・普通科	コロナ禍の雇用について	
51	美・普通科	コロナ禍の社会の安定を図るには	
52	美・普通科	コロナ禍の日本	
53	美・普通科	コロナ禍の避難	
54	美・普通科	コロナ感染者が出るのは飲食店が原因か	
55	美・普通科	こんな参考書があったらいいなを実現！	
56	美・普通科	サザエさんのじゃんけんには勝つ方法	
57	美・普通科	ジェンダー平等と共に生きる私たち	
58	美・普通科	ジェンダー問題について	
59	美・普通科	シャトルは種類によって何がかわるのか	
60	美・普通科	じゃんけんを高確率で勝つ方法	
61	美・普通科	ジュースは本当に体に悪いのか	
62	美・普通科	シュート確率と勝率	
63	美・普通科	スポーツとデータの関わり	
64	美・普通科	スポーツと声	
65	美・普通科	つまようじを使って、耐震性のあるタワーを作る	
66	美・普通科	どうすればアレルギーに対応できるか	
67	美・普通科	どうすればより地震に強い木造建築になるのか	
68	美・普通科	どうすればわかりやすく関心を持って身近で役に立つ知識をつけられるか	
69	美・普通科	どうすれば洪水による被害を減らせるのか	
70	美・普通科	どうすれば多くの人に参考書を手に取ってもらえるか	
71	美・普通科	どうすれば多くの人の目にとまるホームページになるのか	
72	美・普通科	どうすれば耐震性の強いタワーができるのか。	
73	美・普通科	どうすれば土砂災害からの被害を減らすことができるのか	
74	美・普通科	どうすれば疲れをとれるか	
75	美・普通科	どのような音楽が流行するか	
76	美・普通科	どのように部屋を広く見せるか	
77	美・普通科	トレードについて	
78	美・普通科	どんなタイトルの本が売れるのか	
79	美・普通科	なぜコロナウイルスは取らぬのか	
80	美・普通科	なぜ血液型によってかかりやすい病気が異なるのか	

No.	科・分野	教科	テーマ名
81	A S II ・ G R II	美・普通科	なぜ視力は低下するのか
82		美・普通科	なぜ人は占いを信じるのか
83		美・普通科	なぜ人々はソーシャルゲームにハマるのか
84		美・普通科	なぜ西洋画は立体的で浮世絵は平面的なのか
85		美・普通科	なぜ石膏像を外に出さないか
86		美・普通科	なぜ日本人は自殺する人が多いのか
87		美・普通科	ネットの炎上を防ぐために
88		美・普通科	ネットを利用する上での問題
89		美・普通科	バーチャルウォーター
90		美・普通科	バスケットボールにおいて勝てるチームとは
91		美・普通科	バレーボールではなぜ紛争がおこっているのか
92		美・普通科	パンデミックと社会状況
93		美・普通科	ハンドボール投げでどこまで遠くにとばせるか
94		美・普通科	ファッションの流行について
95		美・普通科	フードロスなくそう
96		美・普通科	フードロスを削減するスーパー
97		美・普通科	フェアトレードと日本での普及
98		美・普通科	プログラミング
99		美・普通科	ヘアケアアイテムに含まれる成分にはどのようなものがあるか
100		美・普通科	ペットはいつか餓れるようになったのか
101		美・普通科	ホッケーのシュート傾向
102		美・普通科	マスクの種類と効果の違いについて
103		美・普通科	マスクの素材の違いで菌の予防率は変化するのか
104		美・普通科	マスクは必要か
105		美・普通科	まつげで第一印象を変える
106		美・普通科	メタバースの可能性について
107		美・普通科	より強い建物の作りとは
108		美・普通科	より強い耐震構造について
109		美・普通科	より長くハンドボールを飛ばす方法
110		美・普通科	より良いクラスづくりのために自分たちができること
111		美・普通科	安全な水を世界に
112		美・普通科	安打と四球で出たランナー、どちらが失点に絡みやすいか
113		美・普通科	衣類コンテスト
114		美・普通科	遺伝子組み換え食品
115		美・普通科	嘘の効用と作用について
116		美・普通科	益城町の人口について
117		美・普通科	塩のパワー
118		美・普通科	塩の除草効果について
119		美・普通科	応援と選手のパフォーマンスとの関係性
120		美・普通科	音と記憶
121		美・普通科	音の影響について
122		美・普通科	音楽が学習に与える影響
123		美・普通科	音楽が人間に与える影響
124		美・普通科	音楽と集中力にはどのような関係があるのか
125	美・普通科	音楽と身体	
126	美・普通科	家庭からの二酸化炭素排出量	
127	美・普通科	家庭での備蓄について	
128	美・普通科	家紋	
129	美・普通科	海のお掃除ロボット	
130	美・普通科	海のごみ問題	
131	美・普通科	海の豊かさを守るには	
132	美・普通科	海をきれいにしよう	
133	美・普通科	海外と日本スポーツの違い	
134	美・普通科	海洋ごみ掃除機「うあきゅ〜うむ」(海洋ごみ問題解決に向けて)	
135	美・普通科	海洋汚染対策	
136	美・普通科	患者さんがより早く回復するには	
137	美・普通科	感染症と社会状況	
138	美・普通科	頑丈な爪楊枝タワーを作るには	
139	美・普通科	企業の倒産について	
140	美・普通科	熊本はどのような災害対策をすべきか	
141	美・普通科	熊本をより豊かに	
142	美・普通科	熊本の観光客を増やすためには	
143	美・普通科	熊本県観光地化計画	
144	美・普通科	熊本豪雨について	
145	美・普通科	熊本城の景観と歴史	
146	美・普通科	熊本城フォトコンテスト	
147	美・普通科	憲法9条 ～日本の国防～	
148	美・普通科	言葉の力	
149	美・普通科	御所浦恐竜の島博物館ロゴ制作	
150	美・普通科	効果のある起こし方	
151	美・普通科	効果的な暗記方法とは	
152	美・普通科	効率の良い筋肉の付け方	
153	美・普通科	工学とは	
154	美・普通科	購買意欲向上における心理的効果	
155	美・普通科	香りが人間に与える影響	
156	美・普通科	豪雨・洪水に対する備え	
157	美・普通科	最高のコンディション	
158	美・普通科	災害と障害者への支援について	
159	美・普通科	災害と防災	
160	美・普通科	災害の時、生存確率が上がる避難の仕方	
161	美・普通科	災害時のベット	
162	美・普通科	災害時の車中泊避難の危険性と改善策	
163	美・普通科	災害発生時の課題と解決策	
164	美・普通科	作者の意図を読み取る	

No.	科・分野	教科	テーマ名
165	美・普通科	子どもたちにとっての災害が“災い”で終わらないようにするためには	
166	美・普通科	子供が読める本に翻訳するためにはどうしたらよいか	
167	美・普通科	子供にとって良い食育とは	
168	美・普通科	枝豆の中の豆の栄養はすべて同じなのか	
169	美・普通科	死刑制度の廃止について	
170	美・普通科	私達の生活は円安・円高どちらがいいのか	
171	美・普通科	紙とデジタル ～デジタル教科書はなぜ普及しないのか～	
172	美・普通科	紫外線のカット率は色や素材によって変わるのか	
173	美・普通科	脂肪と筋肉	
174	美・普通科	試合で緊張しないようにするためには	
175	美・普通科	試合の中で失策は失点と関係があるのかについて	
176	美・普通科	試合中の心的動揺はなぜ起きるのか	
177	美・普通科	自分にあう風邪薬の見極め方	
178	美・普通科	写真の構図について	
179	美・普通科	車からの排気ガスを減らすために	
180	美・普通科	手指消毒機カバーの制作	
181	美・普通科	十年後に普及している乗りもの	
182	美・普通科	小説コンテスト	
183	美・普通科	昭和の曲はなぜ昭和っぽく感じるのか	
184	美・普通科	笑い与健康の関係	
185	美・普通科	色が持つ心理効果～色で人の感情をコントロールする～	
186	美・普通科	色と食欲の関係	
187	美・普通科	色覚障害のユニバーサルデザイン	
188	美・普通科	色彩における心理効果について	
189	美・普通科	食品ロスをなくそう	
190	美・普通科	食品添加物の本質について	
191	美・普通科	新しい入試を考える	
192	美・普通科	新型コロナウイルス5 類引き下げは可能か	
193	美・普通科	新型コロナウイルスと防災の関係性	
194	美・普通科	新型コロナウイルスにはどのような薬が効くのか	
195	美・普通科	新型コロナによって打撃を受けた観光業 ～ go to travel は効果があったのか～	
196	美・普通科	身近な心理現象について	
197	美・普通科	進化について	
198	美・普通科	人が好む曲の特徴や傾向	
199	美・普通科	人と生物の共生について	
200	美・普通科	人はなぜ眠るのか	
201	美・普通科	人間が周りの環境へ与える影響	
202	美・普通科	人間の寿命	
203	美・普通科	人間は進化するのか	
204	美・普通科	人気ゲームの傾向について	
205	美・普通科	人工甘味料と私たちの健康	
206	美・普通科	人工光合成で地球温暖化は解決できるのか	
207	美・普通科	水着によってどのようなタイムの違いがでるのか	
208	美・普通科	睡眠の目覚めと寝付き	
209	美・普通科	睡眠時間と集中力の関係性	
210	美・普通科	世界のコロナ対策	
211	美・普通科	世界の不思議な生物	
212	美・普通科	世界樹は人々にとってどんな存在だったか	
213	美・普通科	成績と学習習慣の関係性について	
214	美・普通科	生物はなぜ眠るのか	
215	美・普通科	線維筋痛症・痛みとうつ症状とセロトニン	
216	美・普通科	早く疲労を抜くために	
217	美・普通科	増え積もった国債の行方	
218	美・普通科	多くの人が避難をしやすいするために	
219	美・普通科	耐震性のある構造はどのようなものか	
220	美・普通科	待機児童問題の現状と新しい取り組みの提案	
221	美・普通科	第二高校ハンドボール部の得点率	
222	美・普通科	地域のまつりを後世に残す	
223	美・普通科	地球温暖化の解決方法	
224	美・普通科	地震について	
225	美・普通科	地震に強い建物とはなにか	
226	美・普通科	地震に耐えられる爪楊枝タワー	
227	美・普通科	地方の公共交通を維持するには？	
228	美・普通科	地方動物の救急医療の早期確立と災害時の動物救護活動	
229	美・普通科	着物について	
230	美・普通科	中国コスメ、韓国コスメは本当に安全なのか	
231	美・普通科	朝型と夜型は何で決まるのか	
232	美・普通科	通信技術の発達によって世の中がどのように変わっていくのか	
233	美・普通科	爪楊枝を使って耐震性の高い建造物を作る	
234	美・普通科	適切な睡眠とは	
235	美・普通科	天草御所浦恐竜の島博物館のロゴ制作	
236	美・普通科	動物の殺処分について	
237	美・普通科	動物の寿命について	
238	美・普通科	南海トラフ巨大地震とその防災について	
239	美・普通科	日焼け止めの成分について	
240	美・普通科	日米のテレビCMの違い	
241	美・普通科	日本での働き方	
242	美・普通科	日本と海外のマナーの違い	
243	美・普通科	日本と韓国の食文化の違いについて	
244	美・普通科	日本のゴミ問題を解決するには	
245	美・普通科	日本の教育制度と外国の教育制度の違い	
246	美・普通科	日本の雇用問題について	
247	美・普通科	日本の交通ルールは世界共通なのだろうか	
248	美・普通科	日本の港	
249	美・普通科	日本の森林事情の問題点	
250	美・普通科	日本の戦争教育について考えたことまとめ	

A S I I · G R I I

No.	科・分野	教科	テーマ名
251	美・普通科	日本の賃金はなぜ低いのか	
252	美・普通科	日本人の死因はなにか	
253	美・普通科	日本美人の歴史	
254	美・普通科	日本文化と敬語表現	
255	美・普通科	売れるゲームとは	
256	美・普通科	疲れを残さないようにするためには	
257	美・普通科	被害減少につながる構造	
258	美・普通科	被災時に健康的な食事を摂るために	
259	美・普通科	被災者が平等な支援を得るために	
260	美・普通科	避難所での個々の居住空間の改善	
261	美・普通科	避難所ではどのようなコロナ対策ができるか	
262	美・普通科	美しく・強固なつまようじタワーをつくる	
263	美・普通科	美味しく栄養を取ろう！	
264	美・普通科	百均はなぜ安いのか～百均の販売戦略～	
265	美・普通科	病気による死者とその傾向	
266	美・普通科	病気別死者数とその原因	
267	美・普通科	貧困問題	
268	美・普通科	服と環境問題の関連性	
269	美・普通科	兵馬俑について	
270	美・普通科	勉強に集中出来る音楽はどれか？	
271	美・普通科	崩れにくいタワーを作る！	
272	美・普通科	放射線について	
273	美・普通科	防災について	
274	美・普通科	味覚について	
275	美・普通科	未来の交通機関はどのようなものか	
276	美・普通科	夢はなぜ見るのか？	
277	美・普通科	無人販売所の現在とこれから	
278	美・普通科	無駄のないスーパーの仕組み	
279	美・普通科	目を引くキャッチコピー	
280	美・普通科	野球においてチームの投打成績と優勝の因果関係	
281	美・普通科	野球において体が開くとほなにか	
282	美・普通科	野球における先制点と勝敗の関係	
283	美・普通科	野球の攻撃で三振とフライアウトの数を合わせて10個以上したら負けるのかについて	
284	美・普通科	野菜が嫌いな小さな子供にどうやって野菜を食べさせ、栄養を取らせることができるのか	
285	美・普通科	薬を飲むときの飲み物	
286	美・普通科	有名なクラシック音楽はどうして耳に残りやすいのか	
287	美・普通科	幼児を対象としたSDGsの絵本を制作する	
288	美・普通科	揺れに強い建物の構造は何なのか？	
289	美・普通科	揺れに強い爪楊枝タワーを作る	
290	美・普通科	陸上400mの理想的な走り方について	
291	美・普通科	流行した曲の特徴について	
292	美・普通科	流行は繰り返すのか	
293	美・普通科	良い睡眠とは	
294	美・普通科	練習の次の日に疲労が残らないケアの方法	
295	美・普通科	和服はなぜ一般的に着なくなってしまったのか	
296	美術科	動物園を効率よく回るには	
297	美術科	東京藝術大学の新常識	
298	美術科	バスの中で幼稚園児が置き去りになっても自力でバスの外から出させよう！	
299	美術科	15分以内に絶対に寝付くには	
300	美術科	「居心地が良い」って？	
301	美術科	ロリータの黄金比	
302	美術科	なぜあなたは空を飛ぶことができないのか	
303	美術科	モージョングラフィックスの可能性	
304	美術科	猫パンチの必勝法	
305	美術科	すぐろくで防災意識を高めることができるのか	
306	美術科	日本と韓国のアイドルの違い	
307	美術科	日本人はバラードがお好き？	
308	美術科	邦楽と洋楽の恋愛ソングの歌詞の違い	
309	美術科	どうやったらたけのご派に勝てるのか？	
310	美術科	睡魔に耐える	
311	美術科	アリの撃退する方法	
312	美術科	ペンギンはなぜかわいいのか	
313	美術科	熊本とたらこ	
314	美術科	コミュニケーション能力が高い人	
315	美術科	元の語と意味の違うカタカナ語はなぜ生まれるのか？	
316	美術科	ARで若者の美術館離れを救う	
317	美術科	西洋絵画の魅力とは	
318	美術科	擬人化、擬人法について	
319	美術科	100万人来る美術館	
320	美術科	美人顔の最大の特徴	
321	美術科	デジタル VS アナログ	
322	美術科	魅力的なキャラクターデザイン	
323	美術科	天草の発展	
324	美術科	楽しくお金を稼ぐことは可能なのか	
325	美術科	アナログゲーム VS デジタルゲーム	
326	美術科	動物の殺処分をなくすことは可能か	
327	美術科	好まれやすい広告の法則	
328	美術科	昆虫食が未来を作る	
329	美術科	色を与えるイメージについて	
330	美術科	飼いや犬遊びの必勝パターン	
331	美術科	映像 VS 画像	
332	美術科	どうやったら疲れなくなるべく早く学校に行けるのか	
333	普通科	環境 VS 人間	
334	普通科	どの飲み物がスポーツに適しているのか	

A S I I · G R I I

G R I I

No.	科・分野	教科	テーマ名
335		普通科	建築デザインの新常識
336		普通科	運動神経の良い人と悪い人の違い
337		普通科	経済成長成功の秘訣
338		普通科	コロナが落ち着いたら世界の経済はもどるのか
339		普通科	多くの人に好まれるデザイン、イラストの秘訣
340		普通科	ポイ捨てしないことが海洋生物の未来を拓く
341		普通科	未来はどこまで予測することが可能か？
342		普通科	自転車に乗るときにヘルメット着用を当たり前にするには
343		普通科	コロナ VS 人間
344		普通科	目指しているのは CO2 排出～脱炭素って何？～
345		普通科	知らないで損する色彩
346		普通科	なぜ肩甲骨打法は強いのか
347		普通科	人間が AI に勝つのは可能か
348		普通科	食品ロスからの脱却成功の秘訣
349		普通科	受動喫煙からの脱却
350		普通科	テーマパーク成功の秘訣
351		普通科	経験が未来を拓く
352		普通科	アレルギーの新常識
353		普通科	天王星と自転軸の謎
354		普通科	さよなら独裁者
355		普通科	勉強とアロマ
356		普通科	知らないで損する石油の現状
357		普通科	すごいアニメ
358		普通科	知らないで損するオーバーハンドバスのコツ
359		普通科	ファッションと色彩心理学の関係性
360		普通科	台風で発電は可能か？
361		普通科	明晰夢成功の秘訣
362		普通科	音楽は人間に影響を与えるのか
363		普通科	幼い頃の習い事が未来を拓く
364		普通科	知らないで損する薬の飲み方
365		普通科	知らないで損する子どもの行動！
366		普通科	勉強をコソコソする vs 一気にする
367		普通科	人 VS 自然～異常気象の原因と対策～
368		普通科	なぜ日本は同性婚を認めないのか？
369		普通科	キャッシュレス化
370		普通科	地球温暖化を人為的に止めることは可能なのか
371		普通科	この世の中は脳が見ている夢なのか
372		普通科	気象と気温などの関係
373		普通科	医療問題を解決することは可能か
374		普通科	ヒット曲に共通点はあるのか？
375		普通科	時代が価値感を変えるのか、価値感が時代を変えるのか
376		普通科	観光学
377		普通科	睡眠時間の世界の比較
378		普通科	陸上を物理分野で考える
379		普通科	TikTok の沼
380		普通科	年齢により、人の性格はどのように変化するのか？
381		普通科	数学の効率的な勉強法
382		普通科	アクエリアス VS ボカリスエット～スポーツに効果的なのは？～
383		普通科	未来を拓く海外移住 VS 安定した日本永住
384		普通科	知らないで損する睡眠法
385		普通科	部屋の色が人の心にもたらす影響
386		普通科	学校の校則について
387		普通科	100 均 vs 量販店
388		普通科	花言葉の由来
389		普通科	育児放棄について
390		普通科	香りがもたらす睡眠効果
391		普通科	AI の今後の活用について
392		普通科	物理的にクレーンゲームやってみた
393		普通科	身の回りの水質調査
394		普通科	子どものストレス
395		普通科	血液型で性格が決まるのか
396		普通科	筋肉の新常識
397		普通科	新型コロナウイルスはなぜ無くならないのか
398		普通科	1 / f ゆらぎ
399		普通科	音楽が心身にもたらす効果
400		普通科	料理
401		普通科	重罪と軽罪の違いは？
402		普通科	AI が人間を超えたときに人間にしかできない仕事は
403		普通科	いろんな建物の構造を調べる
404		普通科	心理学から考える宗教
405		普通科	絶対に壊れないものをつくるのは可能か
406		普通科	好きなことをするときはずなぜ時間が早く進むのか
407		普通科	集中力を上げる方法で最もいいものはなにか
408		普通科	作業効率を良くする方法
409		普通科	人はなぜ寝ているときに夢を見るのか？また、いつ夢を見るのか？
410		普通科	AI はどこまで進化するのか
411		普通科	AI に侵食されない職種は何か
412		普通科	居眠りからの脱却
413		普通科	第一印象を良くするには
414		普通科	寝不足のリスク
415		普通科	人間は何 km/h まで投げることができるのか
416		普通科	どのような曲がヒットするのか
417		普通科	金縛りとは
418		普通科	運動後にストレッチをしないと体は疲労感が変わるのか
419		普通科	高校生のイチオシのコンビニは？
420		普通科	よく眠るには
421		普通科	天才 VS 努力

G R I

No.	科・分野	教科	テーマ名
422		普通科	睡眠の効果
423		普通科	あくびがもたらすメリットとは
424		普通科	世界中の家
425		普通科	近所の人に「おかえり」と言われたときの対処法
426		普通科	リバーシの必勝法
427		普通科	意外と知らない心理学
428		普通科	声を見る
429		普通科	夢のコントロール
430		普通科	たけのこの里 VS きこの山
431		普通科	南海トラフ
432		普通科	さよなら、筋肉痛
433		普通科	4G と 5G 結局何が変わったの？
434		普通科	じゃんけんの統計学
435		普通科	効率のいい暗記方法
436		普通科	コロナの新常識
437		普通科	猫好き？犬好き？
438		普通科	人種によって肌の色、髪の色、目の色が違うのはなぜか
439		普通科	居眠りをなくすために
440		普通科	緊張に打ち勝て
441		普通科	パスワード VS ハッカー
442		普通科	宇宙人と人間が共存することは可能か？
443		普通科	脳の記憶の仕組み
444		普通科	夢を見ようと思ってみることはできるのか
445		普通科	睡眠 vs 勉強
446		普通科	プラスチックからの脱却
447		普通科	気持ちの整理に必要なもの
448		普通科	1 番大事なものはなに？
449		普通科	勉強のモチベーションを上げるには
450		普通科	アレルギーフリーに料理する
451		普通科	脳は衰えるのか
452		普通科	適正な睡眠時間とは
453		普通科	日本はなぜ日露戦争で勝利することができたのか
454		普通科	嫌悪感の素顔
455		普通科	赤シートからの脱却
456		普通科	「考えすぎてしまう」HSP からの脱却
457		普通科	居眠りをなくすために
458		普通科	誹謗中傷はなぜなくならないのか
459		普通科	眠気の解消は可能か
460		普通科	人口増加するだけでハッピーになる
461		普通科	より良い睡眠のために
462		普通科	スマホ使用の真実 VS 虚偽
463		普通科	地震 vs 人間
464		普通科	左利き VS 右利き
465		普通科	大切なのは、外見？中身？
466		普通科	炎上について
467		普通科	ストレスの可視化で減らすことはできるか
468		普通科	おもしろ広告で注目ゲット！
469		普通科	流行はなぜおこるのか
470		普通科	LGBTQ+ ほどのくらくら理解されている？
471		普通科	英語をマスターするだけで金持ちになれるのか
472		普通科	感情に左右される健康とは？
473		普通科	安全な発電を目指して
474		普通科	目を開けて寝ている人の特徴
475		普通科	人間が変われば犬も変わる
476		普通科	創造主 VS なんちゃって創造主
477		普通科	その出席番号、当たり？はずれ？
478		普通科	食事は 1 日に 3 回が最適なのか
479		普通科	お店のロゴは暖色が多い？～身近な色彩心理～
480		普通科	知らないで損するアレルギーの新常識～意外すぎるアレルギー～
481		普通科	勉強に必要なのは質か量か
482		普通科	集中するには
483		普通科	原子力を有効活用することは可能か？
484		普通科	ピカチュウで電力をまかなうことは可能か？
485		普通科	えっ！ 運動時の捕食ってそんなに深かったん？
486		普通科	健康に良いお菓子
487		普通科	さよなら、ゴールを決めない自分
488		普通科	最速で泳ぐには？
489		普通科	睡眠不足からの脱却
490		普通科	男女平等の家事労働を目指す
491		普通科	嫌なことが嫌いなことより記憶に残る理由
492		普通科	断震
493		普通科	学習時間と睡眠時間の両方を確保するための時間の使い方
494		普通科	西日本方言と東日本方言の違い
495		普通科	新常識！解アン新書
496		普通科	ヒット商品の作り方
497		普通科	人を動かす言葉～本のアオリ文について～
498		普通科	知らないで損する中央アジア
499		普通科	チーム医療が未来を切り拓く
500		普通科	ムベンバ効果の条件について
501		普通科	やる気の出し方
502		普通科	音楽の可能性～パフォーマンスと音楽の関係性～
503		普通科	かっこよすぎる未来の情報社会
504		普通科	さよなら、地球
505		普通科	睡眠学習
506		普通科	スマホー時間は可能か？
507		普通科	アレルギーの影響
508		普通科	みんなで学ぼう iPS!!!

G R I

No.	科・分野	教科	テーマ名
509		普通科	仮眠と学習
510		普通科	AI vs 人間
511		普通科	どんな人でも通いやすい病院設計。 病院が街に溶け込むようにするには
512		普通科	野生 VS 人間
513		普通科	相手バッターを一番抑え込める変化球はなにか
514		普通科	楽器演奏が脳に与える影響は何か
515		普通科	ネット依存症の改善方法
516		普通科	知らないと損するがんの知識
517		普通科	海外留学の経験と人間性
518		普通科	貧困の国とは
519		普通科	湧き水
520		普通科	卵アレルギーにケーキを食べさせたい
521		普通科	さよなら、動物虐待
522		普通科	生命科学
523		普通科	人工甘味料の必要性と危険性
524		普通科	私たちと心理テスト
525		普通科	熊本の地下水を枯渇するのを防ぐには？
526		普通科	MR が未来を拓く
527		普通科	煙草は本当に悪なのか
528		普通科	お風呂のメリット
529		普通科	睡眠とブルーライトの関係性
530		普通科	地震の予測は可能かを
531		普通科	花びらのしくみ
532		普通科	睡眠の質は変えられるのか
533		普通科	さよなら、犯罪
534		普通科	あんたがたどこさ
535		普通科	左利きの利点
536		普通科	タンパク質の体への影響
537		普通科	睡眠で頭を良くしたい！
538		普通科	長距離走を速く走る方法
539		普通科	犬・猫の迷子脱却に必要なこと
540		普通科	孟子と老子はなぜ対立していたのか
541		普通科	味音痴からの脱却
542		普通科	どうすれば記憶に残るのか
543		普通科	効率よく暗記するには
544		普通科	MBTI はどこまで性格か
545		普通科	筋肉トレーニング
546		普通科	睡眠と夢
547		普通科	鳥を無駄死にさせないために
548		普通科	ドラマが及ぼす観光への影響
549		普通科	肥後手毬唄（あんたがたどこさ）はどこ発祥？
550		普通科	温泉には何か人間にとって良い効果をもたらすのか
551	GR I	普通科	目覚ましの音
552		普通科	効率の良い睡眠
553		普通科	イヌは人間の感情に気づくのか
554		普通科	上手な仮眠のとり方
555		普通科	音楽と集中力
556		普通科	どうやったら背が伸びるのか
557		普通科	犯罪をなくすことは可能か？
558		普通科	不死は可能か
559		普通科	ネット情報の新常識
560		普通科	知ると得する空の秘密
561		普通科	AI ができること
562		普通科	SNS の新常識
563		普通科	走れメロスと人質を比べて、最後の場面を考察する
564		普通科	オセロは後攻のほうが強いというが、本当なのか
565		普通科	眠るだけで記憶される
566		普通科	じゃんけんの必勝パターン
567		普通科	健康食品の新常識
568		普通科	人気炭酸飲料に共通する原材料はなにか
569		普通科	じゃんけんの必勝法
570		普通科	時効の存在理由
571		普通科	狼の再興は可能か
572		普通科	熊本の地下水について
573		普通科	営業成績 No. 1 になるには
574		普通科	過疎化が止まるには
575		普通科	人と野生動物の共生は可能か？
576		普通科	中国の言論統制の意義
577		普通科	知らないと損する会話のコツ!!
578		普通科	障がい者差別からの脱却
579		普通科	なぜ、薬は水など限られた飲み物で服用しないといけないのか
580		普通科	紙飛行機の滞空時間を伸ばす方法
581		普通科	動物と話すことは可能か？
582		普通科	さよなら、車酔い
583		普通科	コミュニケーション障害からの脱却
584		普通科	英語を効率よく勉強する方法
585		普通科	NISA のしくみ
586		普通科	夢を覚えることはできるのか
587		普通科	永久凍土が溶けるとどうなるか？私たちにできることは？
588		普通科	寒色 vs 暖色
589		普通科	地球外生命体を見つける方法
590		普通科	進化し続けるコンビニスイーツ
591		普通科	最適な睡眠
592		普通科	質の良い睡眠をするには
593		普通科	食糧自給率について
594		普通科	朝に強いアラームを探す

No.	科・分野	教科	テーマ名
595		普通科	再生紙はエコにつながるのか
596		普通科	AI の限界
597		普通科	円安と円高、日本と外国の関わり背景
598		普通科	勉強と時間
599		普通科	戦争の今と昔
600		普通科	質の良い睡眠をとるには
601		普通科	大谷翔平成功の秘訣
602		普通科	色と集中力 ～記憶力との関係～
603		普通科	チョークの改良と見え方の変化 ～みんなにわかりやすい黒板を目指して～
604		普通科	日本人が英語を話せないのはなぜか
605		普通科	色を考えるだけでインテリアがかわる! ?
606		普通科	セルフイメージ成功の秘訣
607	GR I	普通科	気圧と集中の相関図
608		普通科	夢に気づき、意識を保てるか
609		普通科	韓国ドラマはなぜ人気なのか
610		普通科	日本と海外の教育の違い
611		普通科	カフェインが身体に及ぼす影響
612		普通科	液状化現象について
613		普通科	睡眠時間と死亡リスクは関係しているのか
614		普通科	紙飛行機の飛距離と重心の位置の関係
615		普通科	血液型と免疫力に関係はあるのか
616		普通科	睡眠時間
617		普通科	毎日の登下校で何キロ消費するか
618		普通科	娯楽による学力への影響
619		普通科	どのようなときに集中力が増すか
620		普通科	色の効果とその影響
621		普通科	資源に限られる世の中で、持続可能な新しい新素材を見つける
622		普通科	音が与える影響